

各 位

上場会社名	サムコ 株式会社
代表者	代表取締役社長 辻 理
(コード番号)	6387)
問合せ先責任者	執行役員 管理統括部長 竹之内 聡一郎
(TEL)	075-621-7841)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年9月11日付当社「平成24年7月期 決算短信[日本基準](非連結)」にて発表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年7月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年8月1日～平成25年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,400	330	325	195	27.71
今回修正予想(B)	1,805	35	190	115	16.34
増減額(B-A)	△595	△295	△135	△80	
増減率(%)	△24.8	△89.4	△41.5	△41.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年7月期第2四半期)	2,061	242	224	129	18.44

平成25年7月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年8月1日～平成25年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,400	930	920	545	77.47
今回修正予想(B)	4,400	475	625	375	53.30
増減額(B-A)	△1,000	△455	△295	△170	
増減率(%)	△18.5	△48.9	△32.1	△31.2	
(ご参考)前期実績 (平成24年7月期)	3,828	328	321	171	24.37

修正の理由

1) 第2四半期累計期間業績予想の修正

当第2四半期累計期間は、欧州債務危機に端を発する世界経済の停滞、中国を始めとする新興国経済の成長鈍化などによる先行き不透明感から多くの企業で生産調整、設備投資の抑制が継続いたしました。当社の属する半導体製造装置市場は全般的に調整局面が続く、オプトデバイス製造装置につきましては、海外での生産機の需要回復に至りませんでした。一方、次世代パワー半導体や電子部品向け製造装置の市場は着実に拡大しており、第2四半期累計期間(平成24年8月1日～平成25年1月31日)の受注高は約23億円(前年同期比約80%増)が見込まれ、国内中心に受注動向は回復基調にあります。

このような状況において、一部の大口案件の出荷が第3四半期にずれ込む見込みとなったことから、第2四半期累計期間の業績予想を上記の通り修正いたしました。なお、円安の進行により外貨預金等が為替評価益が発生いたしております。

2) 通期業績予想の修正

平成25年7月期通期の業績予想につきましては、想定しておりましたアジアを中心とする海外市場の需要回復が遅れている現下の商談状況を勘案した結果、売上高、利益共に当初の予想を下回る見込みであり、上記の通り修正いたしました。

(注) 上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な意図により異なる可能性があります。

以 上